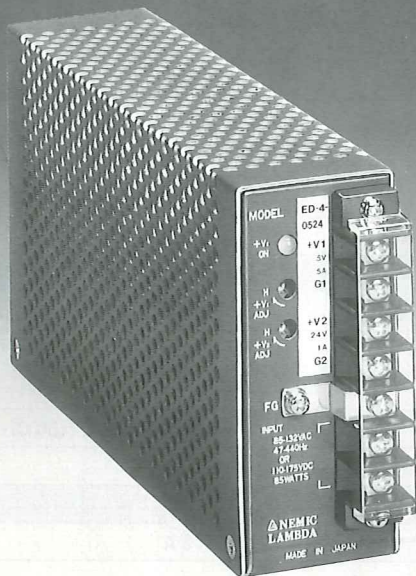
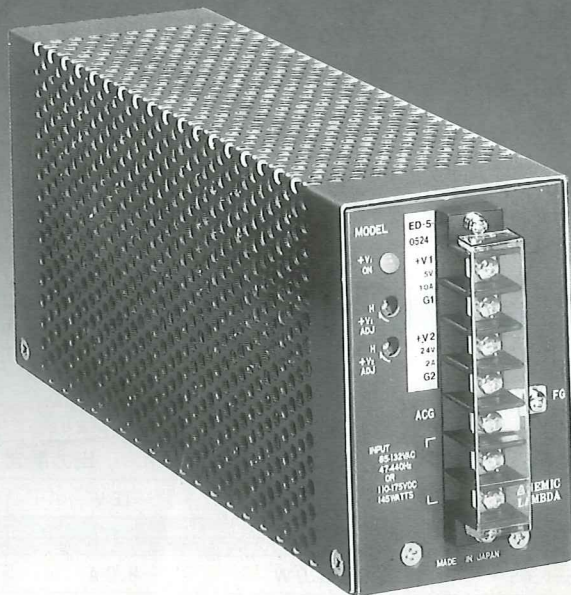


50 W~100 W

ED-SERIES



ED-4



ED-5

G 2・2 年間無償補償

特長

- 2 年間無償補償
- 12V、15V、24V出力チャンネルは外付コンデンサを接続することにより定格以上のピーク電流負荷に対応可能
- 各チャンネル アイソレーション
- 海外ネットワーク商品/ラムダ社 コンパチブル商品名 LUD シリーズ

用途

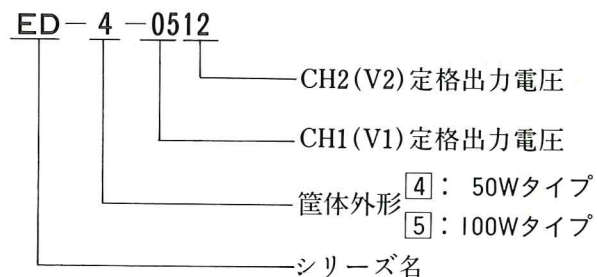
- ① 情報処理端末機器 (FDD・HDD等ディスクドライブ、ワークステーション等)
- ② FA 制御機器 (シーケンスコントローラ、工作機械、ロボット)
- ③ 電子応用機器

モデル名

モデル名	ED-4	ED-5
出力容量	50W	100W
出力電圧	5 V・12V・15V・24V	
入力電圧	85~132VAC・110~175VDC	

不許複製

型名称呼方法



安全規格

- UL 認定 (UL 478, UL 114)
- CSA 認定 (CSA Std.C 22.2 No.0-M 1982)
(Electrical Bulletin 1402)

※認定機種は個別仕様を御参照下さい。

ED

2 出力 5 V, 12 V

機種名	総合出力電力	出力電流 (50°C)		出力電流 (60°C)	
		5 V	12 V	5 V	12 V
ED-4-0512	50.0 W	5.0 A	2.1 A	3.5 A	1.47 A
ED-5-0512	98.0 W	10.0 A	4.0 A	6.0 A	2.4 A

2 出力 5 V, 24 V

機種名	総合出力電力	出力電流 (50°C)		出力電流 (60°C)	
		5 V	24 V	5 V	24 V
ED-4-0524	49.0 W	5.0 A	1.0 A	3.5 A	0.7 A
ED-5-0524	98.0 W	10.0 A	2.0 A	6.0 A	1.2 A

2 出力 12 V, 5 V

機種名	総合出力電力	出力電流 (50°C)		出力電流 (60°C)	
		12 V	5 V	12 V	5 V
ED-4-1205	58.0 W	4.0 A	2.0 A	2.8 A	1.4 A
ED-5-1205	106.0 W	8.0 A	2.0 A	4.8 A	1.2 A

2 出力 12 V, 12 V

機種名	総合出力電力	出力電流 (50°C)		出力電流 (60°C)	
		12 V	12 V	12 V	12 V
ED-4-1212	54.0 W	3.0 A	1.5 A	2.1 A	1.05 A
ED-5-1212	102.0 W	6.0 A	2.5 A	3.6 A	1.5 A

2 出力 15 V, 15 V

機種名	総合出力電力	出力電流 (50°C)		出力電流 (60°C)	
		15 V	15 V	15 V	15 V
ED-4-1515	60.0 W	3.0 A	1.0 A	2.1 A	0.7 A
ED-5-1515	105.0 W	5.0 A	2.0 A	3.0 A	1.2 A

2 出力 24 V, 5 V

機種名	総合出力電力	出力電流 (50°C)		出力電流 (60°C)	
		24 V	5 V	24 V	5 V
ED-4-2405	58.0 W	2.0 A	2.0 A	1.4 A	1.4 A
ED-5-2405	106.0 W	4.0 A	2.0 A	2.4 A	1.2 A

2 出力 24 V, 12 V

機種名	総合出力電力	出力電流 (50°C)		出力電流 (60°C)	
		24 V	12V	24 V	12V
ED-4-2412	60.0 W	2.0 A	1.0 A	1.4 A	0.7 A
ED-5-2412	106.0 W	4.0 A	1.0 A	2.4 A	0.6 A

※標準取付時の出力電流値です。

50 W～100 W

ED-SERIES

2 出力 12 V, 5 V

機 種 名	総 合 出力電力	出力電流 (50°C)		出力電流 (60°C)	
		12 V	5 V	12 V	5 V
ED-4-1205 X	51.0 W	3.0 A	3.0 A	2.1 A	2.1 A
ED-5-1205 X	92.0 W	6.0 A	4.0 A	3.6 A	2.4 A

2 出力 15 V, 5 V

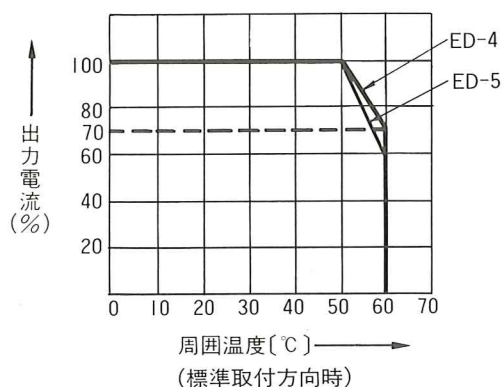
機 種 名	総 合 出力電力	出力電流 (50°C)		出力電流 (60°C)	
		15 V	5 V	15 V	5 V
ED-4-1505	60.0 W	3.0 A	3.0 A	2.1 A	2.1 A
—					

※標準取付時の出力電流値です。

■ 共通仕様

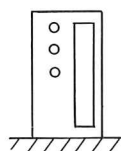
1. 入力電圧及び周波数	85~132VAC (47~440Hz) 110~175VDC
2. 出力保持時間	100VAC (130VDC) 各 CH 共、定格出力電力時に於いて20ms 以上
3. 過電圧保護 (OVP)	内蔵 (手動リセット型)
4. 過電流保護 (OCP)	内蔵 (自動復帰型)
5. 並列運転	—
6. 直列運転	—
7. 動作周囲温度 (出力ディレーティング参照)	0~60°C 0~50°C...100% 60°C...70% (ED-4) 0~60°C 0~50°C...100% 60°C...60% (ED-5)
8. 動作周囲湿度	30%~90% RH
9. 保存温度	-30~85°C
10. 保存湿度	10% ~ 95%
11. 冷却方式	自然空冷
12. 周囲温度対出力変動	各 CH0~60°C に於いて 1%以下
13. 耐電圧	入力-筐体間 入力-出力間 1.5KVAC 1 分間 (但し電流は20mA とします。)
14. 絶縁抵抗	出力-筐体間 25°C 70%RH 500VDC にて60MΩ 以上
15. 耐振動	2G 以下 (10~55Hz 2 G 一定 X・Y・Z 各方向 1 時間)
16. 耐衝撃	20G 以下

■ 出力ディレーティング

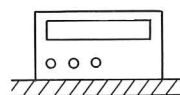


電源を装置に実装される場合は、標準取付方法(A)をお奨めします。尚、取付方法(B)、(C)、(D)も可能ですが、下記のディレーティング内でご使用下さい。取付方法(E)は、基板が上面となる為、電源内部に熱がこもりますのでお避け下さい。

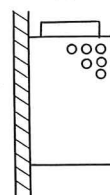
(A) 標準取付



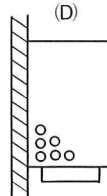
(B)



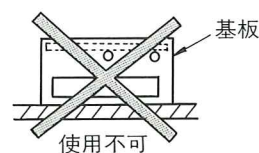
(C)



(D)



(E)



取付方法による出力ディレーティング表 (単位: %)

モデル 取付方法 周囲温度	ED-4				ED-5			
	A	B	C	D	A	B	C	D
30°C	100	100	100	100	100	100	70	70
40°C	100	70	70	70	100	50	40	40
50°C	100	—	—	—	100	—	—	—
60°C	70	—	—	—	60	—	—	—
70°C	—	—	—	—	—	—	—	—

※ 数字は、100% を全負荷としております。

※ 自然空冷時の出力ディレーティングです。電源周囲に熱がこもらぬ様に、自然対流を十分考慮して下さい。
複数台並べて使用する場合には、各電源の間隔を15mm 以上として下さい。

個別仕様

★印の製品については、あらかじめ納期をお問い合わせ下さい。

ED-4

(ご使用前に取扱説明をご覧ください)

仕様規格	型 名 CH	ED- 4-0512		ED- 4-0524		ED- 4-1205		ED- 4-1212	
		CH 1	CH 2	CH 1	CH 2	CH 1	CH 2	CH 1	CH 2
1. 定格直流出力電圧(注 1)		5 V	12 V	5 V	24 V	12 V	5 V	12 V	12 V
2. 最大直流出力電流		5.0 A	2.1 A	5.0 A	1.0 A	4.0 A	2.0 A	3.0 A	1.5 A
3. 最大出力電力		25.0 W	25.2 W	25.0 W	24.0 W	48.0 W	10.0 W	36.0 W	18.0 W
4. 総合最大出力電力		50.2 W		49.0 W		58.0 W		54.0 W	
5. 効率(注 2)		66%		71%		72%		73%	
6. 入力電流(注 2)		1.5 A		1.4 A		1.6 A		1.5 A	
7. 入力サージ電流 (TYP)		100 VAC に於いて 15 A (入力サージ電流防止回路付)							
8. 出力電圧可変範囲(TYP)		各 CH±10%							
9. 最大リップル電圧(含ノイズ)		120 mV	150 mV	120 mV	200 mV	150 mV	120 mV	150 mV	150 mV
10. 最大入力変動(注 3)		0.4%							
11. 最大負荷変動(注 4)		0.8%							
12. 過電流保護(注 5)		各 CH 105~135%							
13. 過電圧保護(注 6)		CH 1 検出 5.65~6.4 V		CH 1 検出 5.65~6.4 V		CH 2 検出 5.65~6.4 V		CH 1 検出 13.8~15.6 V	
14. 重量		550 g							
15. UL 規格		認定品							
16. CSA 規格		認定品							

ED

仕様規格	型 名 CH	ED-4-1515		ED-4-2405		ED-4-2412		ED-4-1205 X		ED-4-1505	
		CH I	CH 2	CH I	CH 2	CH I	CH 2	CH I	CH 2	CH I	CH 2
1. 定格直流出力電圧(注 1)		15 V	15 V	24 V	5 V	24 V	12 V	12 V	5 V	15 V	5 V
2. 最大直流出力電流		3.0 A	1.0 A	2.0 A	2.0 A	2.0 A	1.0 A	3.0 A	3.0 A	3.0 A	3.0 A
3. 最大出力電力		45.0 W	15.0 W	48.0 W	10.0 W	48.0 W	12.0 W	36.0 W	15.0 W	45.0 W	15.0 W
4. 総合最大出力電力		60.0 W		58.0 W		60.0 W		51.0 W		60.0 W	
5. 効率(注 2)		74%		72%		75%		72%		72%	
6. 入力電流(注 2)		1.6 A		1.6 A		1.6 A		1.4 A		1.6 A	
7. 入力サージ電流(TYP)		100 VAC に於いて 15 A (入力サージ電流防止回路付)									
8. 出力電圧可変範囲(TYP)		各 CH ± 10%									
9. 最大リップル電圧(含ノイズ)		150 mV	150 mV	200 mV	120 mV	200 mV	150 mV	150 mV	120 mV	150 mV	120 mV
10. 最大入力変動(注 3)		0.4%									
11. 最大負荷変動(注 4)		0.8%									
12. 過電流保護(注 5)		各 CH 105~135%									
13. 過電圧保護(注 6)		CH1 検出 17.3~20.0 V		CH 2 検出 5.65~6.4 V		CH 2 検出 13.8~15.6 V		CH 2 検出 5.65~6.4 V		CH 2 検出 5.65~6.4 V	
14. 重量		550 g									
15. U L 規格		認定品 									
16. C S A 規格		認定品 		準拠		準拠		準拠		準拠	

注 1. CH 1、CH 2 の GND は絶縁されています。

注 5. 全 CH フの字垂下方式自動復帰型です。(出荷時値)

注 2. 100 VAC 各 CH 共最大出力電力時に於ける標準値です。注 6. 遮断方式手動リセット型。片 CH にて検出し全出力を遮断します(出荷時値)。

注 3. 最大出力電力時の値です。

注 4. 無負荷⇄全負荷時の値です。

(ご使用前に取扱説明をご覧ください)

仕様規格	型 名 CH	ED-5-0512		ED-5-0524		ED-5-1205		ED-5-1212	
		CH I	CH 2	CH I	CH 2	CH I	CH 2	CH I	CH 2
1. 定格直流出力電圧(注 1)		5 V	12 V	5 V	24 V	12 V	5 V	12 V	12 V
2. 最大直流出力電流		10.0 A	4.0 A	10.0 A	2.0 A	8.0 A	2.0 A	6.0 A	2.5 A
3. 最大出力電力		50.0 W	48.0 W	50.0 W	48.0 W	96.0 W	10.0 W	72.0 W	30.0 W
4. 総合最大出力電力		98.0 W		98.0 W		106.0 W		102.0 W	
5. 効率(注 2)		74%		74%		75%		74%	
6. 入力電流(注 2)		2.4 A		2.4 A		2.5 A		2.5 A	
7. 入力サージ電流(TYP)		100 VAC に於いて 20 A (入力サージ電流防止回路付)							
8. 出力電圧可変範囲(TYP)		各 CH ± 10%							
9. 最大リップル電圧(含ノイズ)		150 mV	200 mV	150 mV	250 mV	200 mV	150 mV	200 mV	200 mV
10. 最大入力変動(注 3)		0.4%							
11. 最大負荷変動(注 4)		0.8%							
12. 過電流保護(注 5)		各 CH 105~135%							
13. 過電圧保護(注 6)		CH I 検出 5.65~6.4 V		CH I 検出 5.65~6.4 V		CH 2 検出 5.65~6.4 V		CH I 検出 13.8~15.6 V	
14. 重量		830 g							
15. UL 規格		認定品 							
16. CSA 規格		認定品 							

仕様規格	型 名 CH	ED-5-1515		ED-5-2405		ED-5-2412		ED-5-1205 X	
		CHI	CH 2	CHI	CH 2	CHI	CH 2	CHI	CH 2
1. 定格直流出力電圧(注 1)		15 V	15 V	24 V	5 V	24 V	12 V	12 V	5 V
2. 最大直流出力電流		5.0 A	2.0 A	4.0 A	2.0 A	4.0 A	1.0 A	6.0 A	4.0 A
3. 最大出力電力		75.0 W	30.0 W	96.0 W	10.0 W	96.0 W	12.0 W	72.0 W	20.0 W
4. 総合最大出力電力		105.0 W		106.0 W		108.0 W		92.0 W	
5. 効率 (注 2)		75%		77%		77%		75%	
6. 入力電流(注 2)		2.4 A		2.5 A		2.5 A		2.3 A	
7. 入力サージ電流(TYP)		100 VAC に於いて 20 A(入力サージ電流防止回路付)							
8. 出力電圧可変範囲(TYP)		各 CH ± 10%							
9. 最大リップル電圧(含ノイズ)		200 mV	200 mV	250 mV	150 mV	250 mV	200 mV	200 mV	150 mV
10. 最大入力変動(注 3)		0.4%							
11. 最大負荷変動(注 4)		0.8%							
12. 過電流保護(注 5)		各 CH 105~135%							
13. 過電圧保護(注 6)		CH 1 検出 17.3~20.0 V		CH 2 検出 5.65~6.4 V		CH 2 検出 13.8~15.6 V		CH 2 検出 5.65~6.4 V	
14. 重量		830 g							
15. UL 規格		認定品 							
16. CSA 規格		認定品 		準拠		準拠		準拠	

注 1. CH1、CH2 の GND は絶縁されています。

注 5. CH1、定電流電圧垂下方式自動復帰型です(出荷時値)。

注 2. 100 VAC 各 CH 共最大出力電力時に於ける標準値です。

CH2、フの字垂下方式自動復帰型です(出荷時値)。

注 3. 最大出力電力時の値です。

注 6. 遮断方式手動リセット型。片 CH にて検出し全出力を遮断します(出荷時値)。

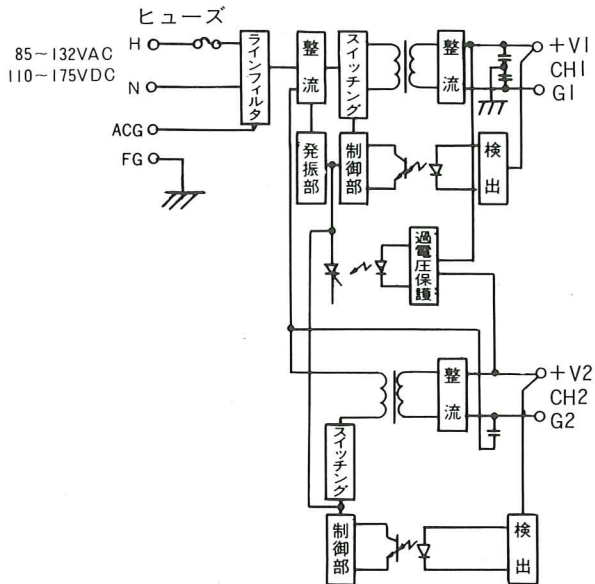
注 4. 無負荷⇄全負荷時の値です。

50 W~100 W

ED-SERIES

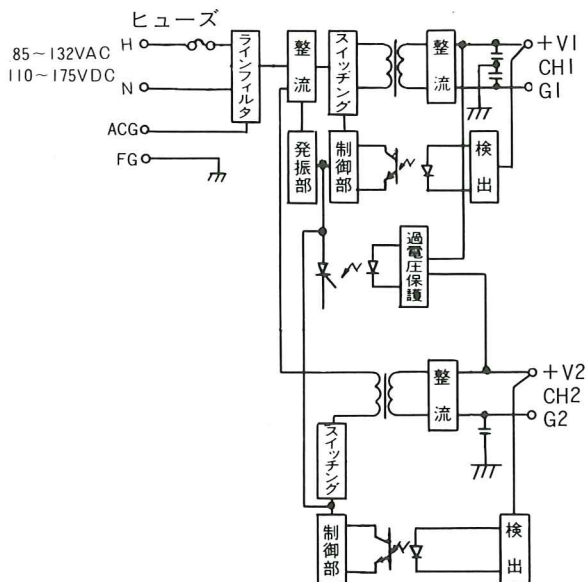
■ブロック・ダイアグラム

ED-4



- 回路方式
自励フライバック方式
- 発振周波数
CH1 : 40KHz(入出力定格時)
CH2 : 50KHz(入出力定格時)
- ヒューズ容量
4A

ED-5

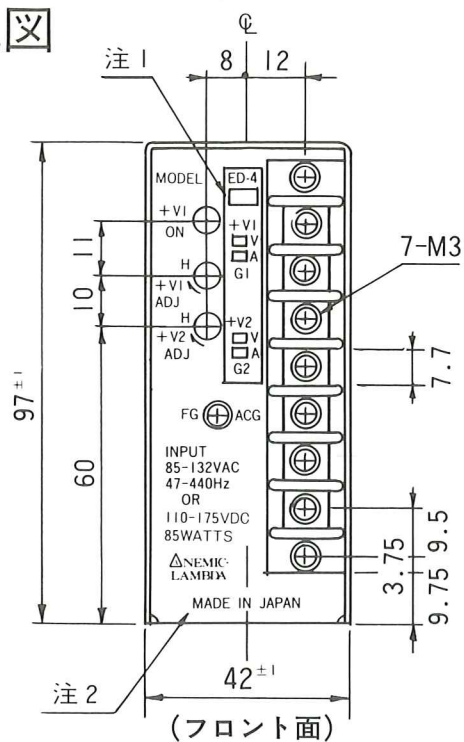


- 回路方式
CH1 : プッシュプル方式
CH2 : 自励フライバック方式
- 発振周波数
CH1 : 33KHz(固定)
CH2 : 50KHz(入出力定格時)
- ヒューズ容量
5A

ED

ED-4

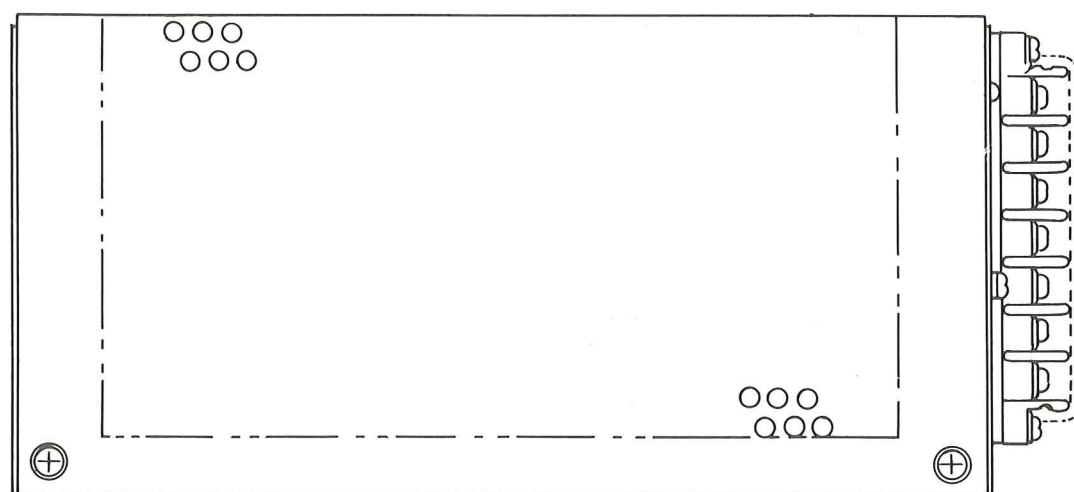
■外観図



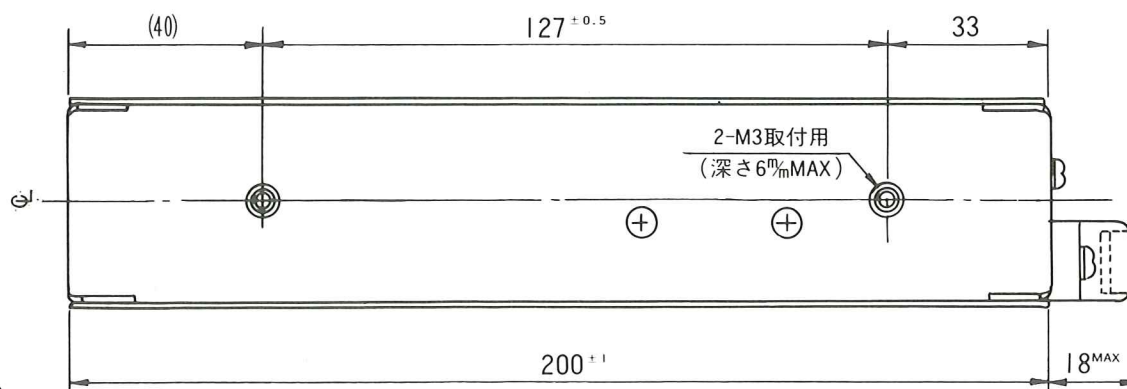
- 材 質
ケース：アルミ
基 板：ガラスエポキシ(FR-4 UL94V-0)
両面スルーホール
- 付属品：端子カバー1
ショートピース
(FG-ACG接続用)1
- 重量：550g

注1. 型名及び仕様規格により定められた出力電圧値と最大出力電流値が表示されます。

注2. この場所に製造国名が表示されます。



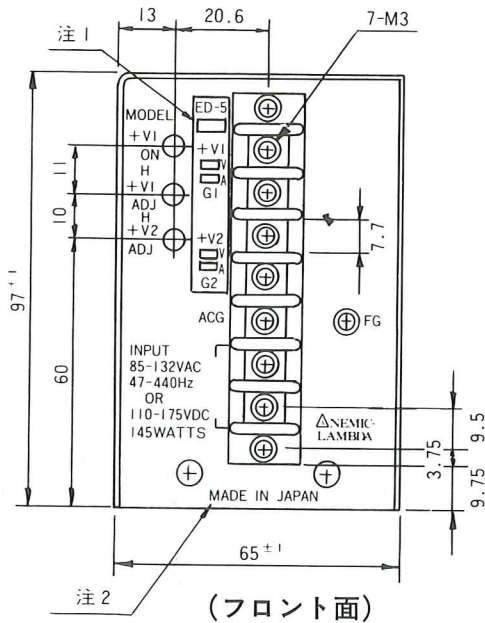
(左側面)



(単位：mm)

(底面)

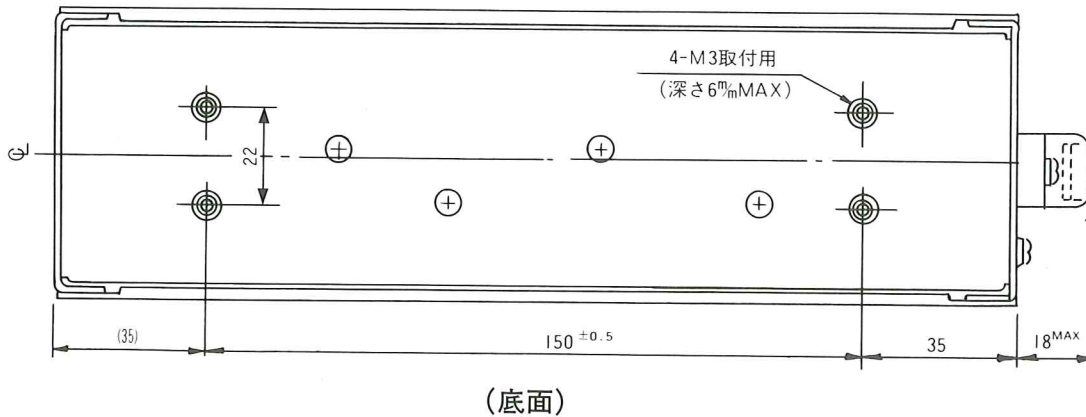
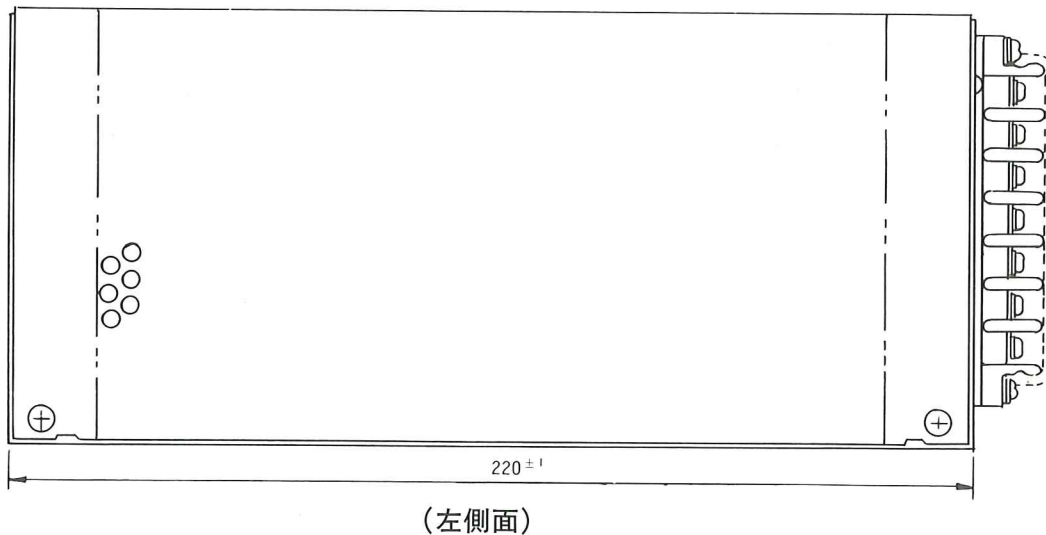
■外觀図



- 材 質
ケース：アルミ
基 板：ガラスエポキシ (FR-4 UL94V-0)
両面スルーホール
- 付属品：端子カバー|
ショートピース
(FG-ACG接続用)|
- 重量：830g

注1, 型名及び仕様規格により定められた出力電圧値と最大出力電流値が表示されます。

注2, この場所に製造国名が表示されます。



(単位：mm)

ED

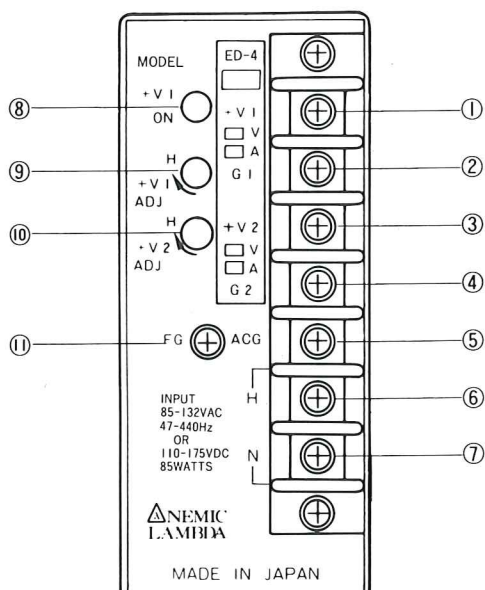
EDシリーズ取扱説明

1. ご使用前に

- 入出力端子への結線が、本取扱説明に示されているように、正しく行われていることをお確かめ下さい。
- 前面パネルのボリューム（+V1 ADJ、+V2 ADJ）は、特に必要時以外は回さないで下さい。
あらかじめ規定値に設定されています。（工場出荷時）

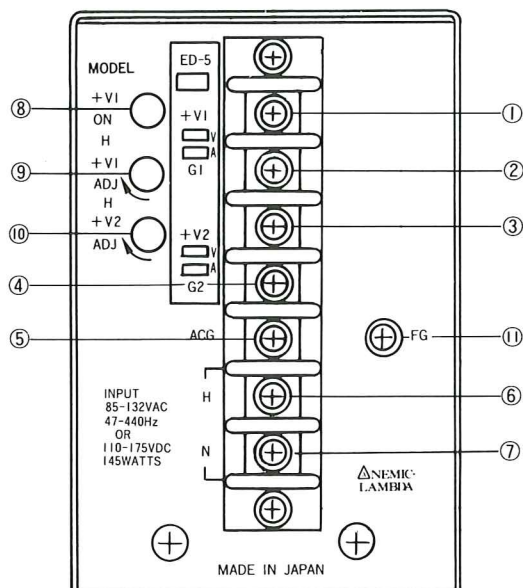
2. パネル面説明

ED-4 パネル面



- ①V1 出力端子（+V1）
仕様規格での、CH1（+側出力）端子です。
- ②V1 グランド端子（G1）
仕様規格での、CH1 グランド（-側出力）端子です。
- ③V2 出力端子（+V2）
仕様規格での、CH2（+側出力）端子です。
- ④V2 グランド端子（G2）
仕様規格での、CH2 グランド（-側出力）端子です。
- ⑤ラインフィルタグランド端子（ACG）
電源に内蔵されているラインフィルタの midpoint に接続されています。
- ⑥交流（直流）入力端子（H：ホットライン）
ヒューズが内蔵されています。

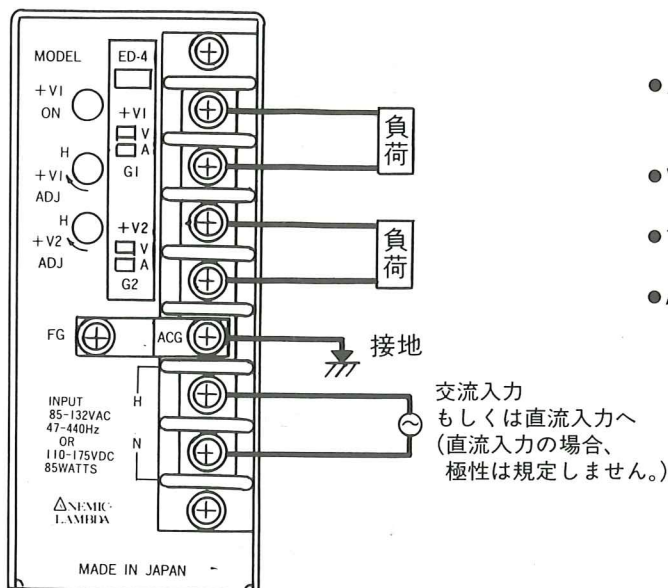
ED-5 パネル面



- ⑦交流（直流）入力端子（N：ニュートラルライン）
- ⑧+V1 出力表示ランプ（+V1 ON）
V1（CH1）出力が正常時に発光します。
- ⑨V1 出力電圧可変ボリューム（+V1 ADJ）
時計方向に回すと、V1（CH1）の出力電圧は上昇します。
- ⑩V2 出力電圧可変ボリューム（+V2 ADJ）
時計方向に回すと、V2（CH2）の出力電圧は上昇します。
- ⑪フレームグランド端子（FG）
電源の筐体に接続されている接地用の端子です。

3. 端子接続方法

ED-4 パネル面 (ED-5 も同様です)



- 入力の結線には、十分ご注意願います。他の端子に接続しますと電源は破壊することがあります。
- V1、V2 のGND端子は絶縁されています。
- 前面パネルのボリュームは、必要時以外は回さないで下さい。
- ACG端子については、機能説明をご参照下さい。

4. 機能説明及び注意点

4-1 出力電圧可変設定

前面パネルの+V1 ADJ、+V2 ADJによりV1 (CH1)、V2 (CH2) の出力電圧の設定を標準±10%での範囲で変えられます。ボリュームを時計方向に回すことにより出力電圧を上昇させることができます。但し、出力電圧をあまり上昇させると過電圧保護機能が動作することがありますのでご注意下さい。

4-2 過電流保護 (OCP)

各チャンネル毎にOCP機能を内蔵しています。過電流状態や短絡状態を解除すれば自動的に電源出力は復帰します。この設定は固定ですので、外部より可変はできません。

4-3 過電圧保護 (OVP)

2出力のうち、どちらかのチャンネルにOVP機能を内蔵しています。(仕様規格をご参照下さい。)OVP機能動作時は、全チャンネル(2出力)とも出力が遮断されます。また、機能動作後は、入力を一度遮断し、しばらく間隔をおいて入力を投入しないと電源出力は復帰しませんのでご注意下さい。また、この設定値は固定ですので、外部より可変はできません。

4-4 リップル

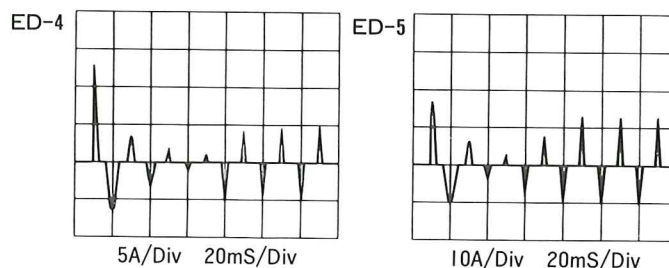
仕様規格の最大リップル電圧値は、電源の出力端子における値です。負荷線が長くなる場合は負荷端に電解コンデンサ、フィルムコンデンサ等を接続しないと負荷端でのリップルが大きくなる場合があります。尚、測定時オシロスコプのプローブのグランドリードが長いと正確な測定はできませんのでご注意下さい。

4-5 入力サージ電流

本電源は、入力サージ電流防止回路を内蔵していますが、電源を複数台ご使用になる場合は、入力スイッチ・外付ヒューズ等の選択にご注意願います。入力サージ電流防止回路、スイッチ等の選択につきましては、解説書をお読み下さい。

ED-4、5 入力サージ電流波形

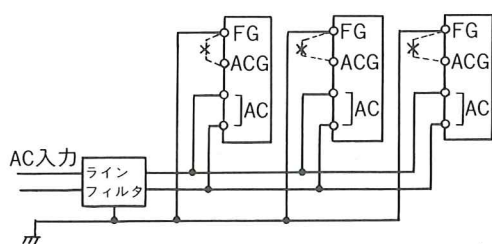
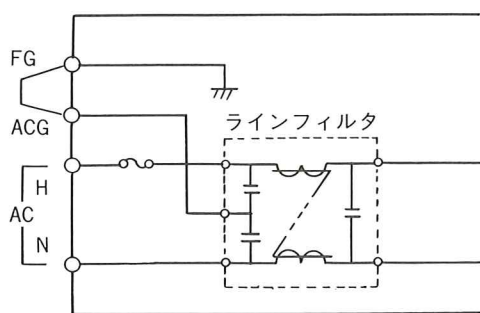
(入力：100VAC、投入位相角：90°、負荷：100%、周囲温度：25°C)



ED-SERIES

4-6 ラインフィルタ グランド端子 (ACG端子)

ACG端子 (⑤) は電源に内蔵されているラインフィルタの
中点に接続されています。電源を単体で使用される場合は
付属のショートピースにてFG端子 (⑪) と短絡して下さい。
又、電源を組合わせて使用される場合は、漏れ電流が
組合わせ台数倍になり、これが問題となる場合はACG端子
とFG端子間のショートピースを取り外して下さい。但し、
この場合入力ライン側にノイズフィルタ等を取付けて下さ
い。



4-7 出力ピーク電流

12V、15V、24V出力で、定格以上のピーク電流を流す場合
は、下記の方法により外付けコンデンサを負荷端に接続し
て使用して下さい。

C_o : 外付けコンデンサ (F)

τ : ピーク電流のパルス巾 (Sec)

I_p : ピーク電流値 (A)

V_o : 出力電圧 (V)

V_L : ピーク電流を流した場合の出力電圧値 (V)

外付けコンデンサの容量は、次の式で計算して下さい。

$$C_o = \frac{2 \cdot V_o \cdot \tau \cdot I_p}{V_o^2 - V_L^2} \text{ (F)}$$

尚、平均電流 I_m が必ず定格出力電流値以下になる様ご使用
下さい。

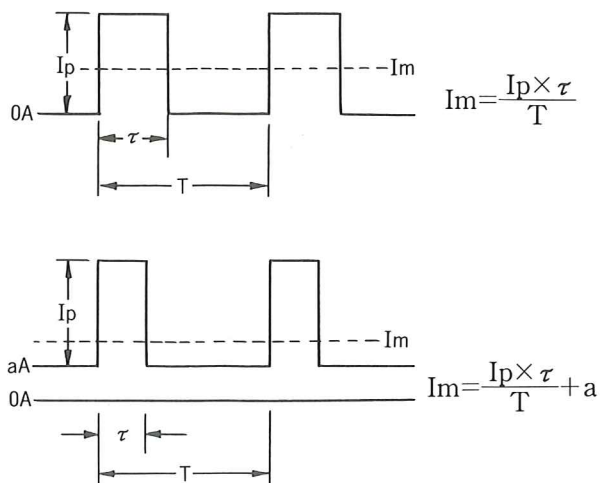
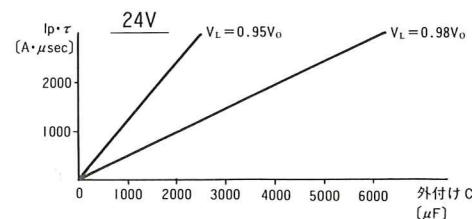
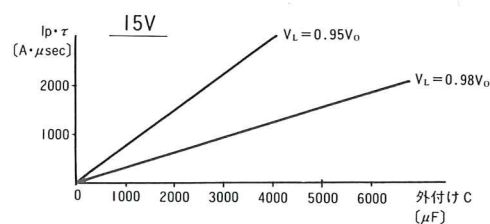
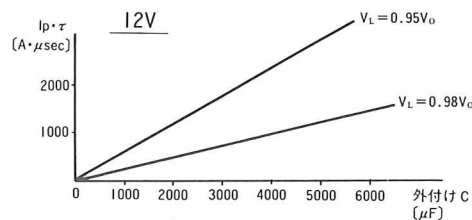


図1は、 $C_o - I_p \cdot \tau$ の関係をグラフ化したものです。ご参照
下さい。

図1

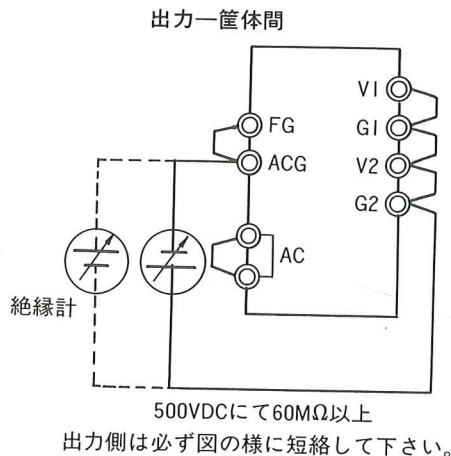


4-8 絶縁・耐圧試験

4-8-1 絶縁試験

出力一筐体間は、DC絶縁計(MAX. 500V)をご使用下さい。絶縁抵抗値は500VDCにて60MΩ以上です。

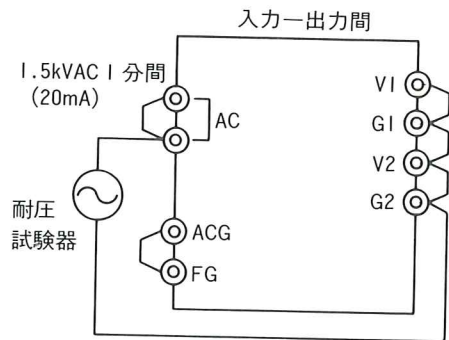
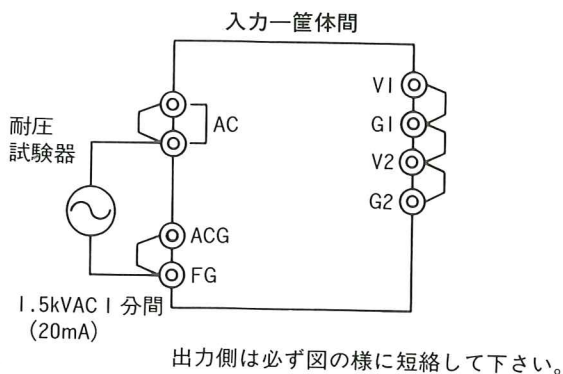
尚、絶縁計の種類によっては、電圧を切り換える時高圧パルスを生ずるものがありますので、試験においてはご注意ください。試験後は、抵抗等により充分ディスチャージして下さい。



4-8-2 耐圧試験

入力一出力間、入力一筐体間は1.5KVAC 1分間に耐える様設計されています。受入検査等で耐圧検査を行なう場合は、使用される耐圧試験器のリミット (LIMIT) 値を20mAに設定して下さい。尚、印加電圧は、最初から1.5KVACを投入することなく、耐圧試験器を0から徐々に電圧を上げ、遮断する時も徐々に下げて下さい。特にタイマー付きの耐圧試験器の場合は、タイマーによりスイッチが切れる瞬間に印加電圧の数倍のインパルスが発生し、電源を破損することがありますのでタイマーの使用はご遠慮下さい。

入力一出力間の耐圧は、入力一筐体間の試験を行うことにより、あわせて検証することができます。

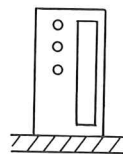


出力側は必ず図の様に短絡して下さい。

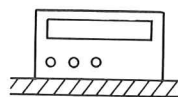
5. 実装方法

電源を装置に実装される場合は、標準取付方法(A)をお奨めします。尚、取付方法(B)、(C)、(D)も可能ですが、下記のデイレレーティング内でご使用下さい。取付方法(E)は、基板が上面となる為、電源内部に熱がこもりますのでお避け下さい。

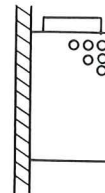
(A) 標準取付



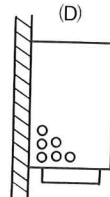
(B)



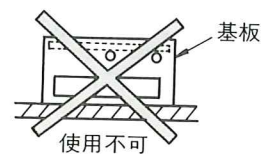
(C)



(D)



(E)



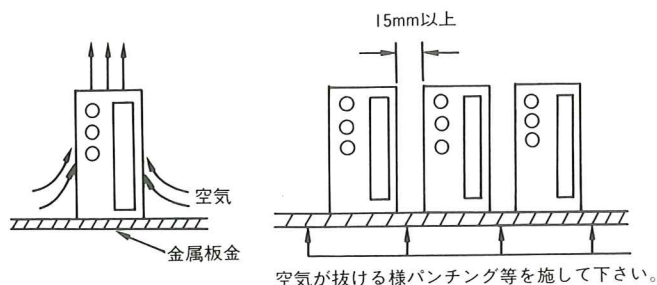
取付方法による出力デイレレーティング表 (単位: %)

モデル	ED-4				ED-5			
	取付方法				取付方法			
周囲温度	A	B	C	D	A	B	C	D
30°C	100	100	100	100	100	100	70	70
40°C	100	70	70	70	100	50	40	40
50°C	100	—	—	—	100	—	—	—
60°C	70	—	—	—	60	—	—	—
70°C	—	—	—	—	—	—	—	—

※ 数字は、100%を全負荷としております。

※ 自然空冷時の出力デイレレーティングです。電源周囲に熱がこもらぬ様に、自然対流を十分考慮して下さい。複数台並べて使用する場合には、各電源の間隔を15mm以上として下さい。

ED-SERIES



- ※ 取付ビスの電源内部への挿入長は6mm以下にしてください。
推奨締め付けトルクは5.0kg・cmです。
- ※ 電源取付け時には、あわせて取付板カタログもご参照下さい。

- 出力電圧可変ボリューム (+V 1 ADJ、+V 2 ADJ) を回しすぎていませんか。

2) 負荷変動、又は、入力変動が大きい場合

- 規定の入力電圧が接続されていますか。

(INPUT端子)

- 端子ビスはしっかり締め付けてありますか。

- 電源の出力端子で測定していますか。

(+V 1 - G 1 端子間、+V 2 - G 2 端子間)

- 入出力の線材は細すぎるものを使用していませんか。

尚、解説書には、より詳細な確認事項が記載されておりますので、あわせてご参照下さい。

6. 配線方法

- 出力負荷線は、入力ラインと必ず分離し、さらに各々をツイストすることによって耐ノイズ性がより一層向上します。
- 線材は、太く、短くを考慮して下さい。
(解説書の“線材の選択について”をご参照下さい。)
- ノイズ除去の為、負荷端に小容量のコンデンサを入れますと、より効果的です。
- FG端子は、安全及び雑音防止上、実装セットの接地端子に確実に接続して下さい。
- 端子ビスの推奨締め付けトルクは、5.0kg・cmです。

7. 外部ヒューズの定格電流

電源外部にヒューズを取付ける場合、下記の表によりヒューズ容量を選択して下さい。尚、速断ヒューズは避けて下さい。

ヒューズの定格電流

モデル名	ヒューズ定格電流
ED-4	4 A
ED-5	5 A

8. 故障と思われる前に

故障と思われる前に次の点を確認して下さい。

- 1) 出力電圧が出ない、又は、出力電圧が低い場合

- 規定の入力電圧が接続されていますか。

(INPUT端子)